

令和5年度版



大分県の 農業農村整備



水田畑地化推進基盤整備事業 高源寺地区(大分県竹田市)



大分県農林水産部
農村整備計画課
農村基盤整備課

目次



I 大分県の概要	2
II 大分県の農業・農村の概要	3
①全国に占める大分県農業の位置	
②農業・農村の動向	
③農業農村整備関係の予算（その1） ・令和5年度一般会計予算の概要・農業農村整備事業費の推移	
④農業農村整備関係の予算（その2） ・農業農村整備事業総括表（令和5年度当初予算）	
⑤組織体制図	
III 長期計画の概要	8
IV 施策ごとの取組事例紹介	9
園芸産地の確立と多様な担い手の確保・育成に向けた基盤整備 ・水田畑地化推進基盤整備事業 高源寺地区	
土地改良区の運営基盤強化による施設の適正な維持管理 ・小水力発電施設整備事業 白水地区	
災害に強い農村づくりに向けた防災・減災対策 ・防災重点農業用ため池等整備事業 山清水池地区	
地域の共同活動による農業・農村の多面的機能の適切な維持保全 ・沖の津留地区保全管理組合（佐伯市）	
V 農業農村整備トピックス	13
・県内に広がる「田んぼダム」の取り組み	
VI 完了地区調書	14
VII 巻末資料	15

I 大分県の概要



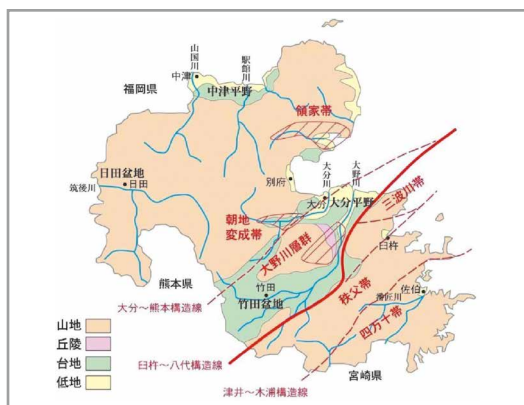
1. 沿革と地勢

江戸時代の大分県は小藩分立状態であり、幕末には8藩7領に細分化されていました。明治維新以降は豊後国一円が県域となりましたが、明治9年に豊前の一部を合併して現在の県域が確定しました。行政区としては、明治11年に9町1,828村ありましたが、その後、「明治の大合併」や「昭和の大合併」、「平成の大合併」を経て、14市3町1村の18市町村となりました。

地理的には、九州東北部に位置し、瀬戸内海に面しています。県北西部は福岡県、西は熊本県、南は宮崎県と接し、東は豊後水道を隔てて四国と向かい合っています。東西119km、南北106kmで県の面積は全国22位の広さです。

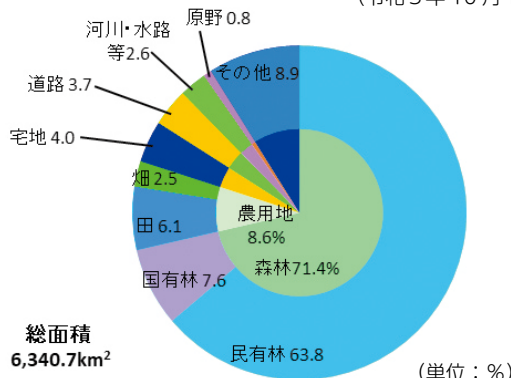
地形、地質とも複雑で多様なため、豊かな自然を生み出しています。「九州の屋根」と呼ばれるくじゅう山群をはじめ由布・鶴見、祖母・傾の山々が連なり、県土の約7割が林野で占められています。これらの山系から流れ出る水流は、筑後川、山国川、大分川、大野川、番匠川などの主要河川となり、豊富な水資源と肥沃な農地をもたらしています。さらに、県内の南北にかけて霧島火山帯、西北にかけて白山火山帯が走っているため県内至るところに温泉が湧出しています。

地形分布図



土地利用区分面積

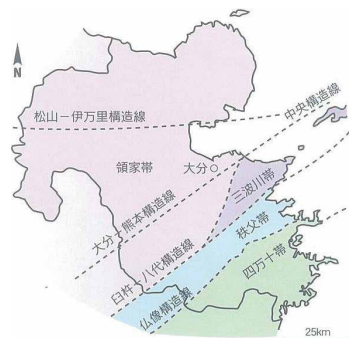
(令和3年10月1日現在)



(単位: %)
資料: 県都市・まちづくり推進課

2. 地質と土壌

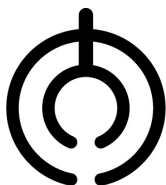
大分県は松山～伊万里線、大分～熊本線、臼杵～八代線などの大規模な構造線が通過しています。松山～伊万里線は、別府湾よりほぼ西にむかって由布、鶴見火山群から玖珠盆地をぬけ、日田盆地を経て筑後肥前地域へと至っています。大分～熊本線は、中新世の宇佐層群の南限であり大野川層群、白亜線や野津原古正層の分布限界です。臼杵～八代線は、臼杵～豊後大野市三重町の構造谷を通して祖母山塊の北斜面をつらね熊本県へと至り南西に延びています。臼杵～八代線以南は、中生代、古生代の古い岩石から形成され、以北は火山活動に由来する阿蘇熔結凝灰岩、凝灰角礫岩、安山岩や火山砕屑岩など、多種類の岩石が分布しており、50%は火山性岩石からなり、20%は火山灰におおわれています。火山灰地帯では塩基性に乏しい黒ボク土が、火山岩地帯では粘性土の土壌が、県南の堆積岩、変成岩からは礫質の浅い土壌が生成されています。



大分県のシンボル

県徽章

明治44年10月5日制定
大分県の「大」の文字を円形に図案化して、県民の仲のよいことと、大分県の発展を表したものである。



県旗

昭和31年7月24日制定
大分県の「大」を三つ組み合わせ、それぞれ信義・勤労・友愛を象徴し、その型を飛鳥型として県の飛躍発展を、また、三つを円形にして、円満、平和を、組み合わせて協力を意味し、全体の旭日型で、県の伸びゆく勢いを表わしている。紋章の色は赤で、県民の真心を、旗の白地は、平和と平等を示す。



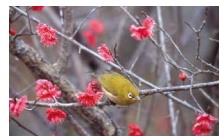
県花・県木「豊後梅」

昭和41年8月16日制定
豊後梅は、その名の示すように、古くから豊後の名産として知られていた。清そで優美な豊後梅は、他の梅と異なる特徴として、花は大輪で淡紅色をおび、重弁である。果実は大きく、直径4～5センチで果肉厚く種子が小さい。結実が少なく、観賞用の花木として親しまれている。



県鳥「めじろ」

昭和41年2月1日制定
めじろは、全国にごく普通にいる留鳥で、ことに暖地の椿林などに群れてすんでいる。
大分県のめじろは、古くから豊後めじろとして全国的に有名で、県内全域に生息し、県民に愛されている。



Ⅱ 大分県の農業・農村の概要



① 全国に占める大分県農業の位置

項目	単位	大分県	九州	全国	九州順位
総土地面積 ^{※1}	km ²	6,341	42,230	377,969	4
総人口 ^{※2}	人	1,123,525	12,739,866	125,416,877	5
総農家 ^{※3}	戸	33,855	259,671	1,849,308	4
販売農家	戸	20,000	169,200	1,130,100	5
自給的農家	戸	13,855	90,471	719,208	4
販売農家人口 ^{※3}	人	74,096	712,660	4,852,290	6
農業就業人口	人	52,600	487,988	3,489,376	6
基幹的農業従事者	人	21,496	224,672	1,362,914	6
耕地面積 ^{※4}	ha	54,200	511,016	4,324,900	5
田	ha	38,600	298,900	2,352,000	4
畑	ha	15,600	212,116	1,972,900	5
普通畑	ha	8,540	148,180	1,123,000	5
樹園地	ha	4,350	50,540	258,600	5
牧草地	ha	2,710	13,396	591,300	3
集落営農数 ^{※5}	組織	464	2,233	14,364	3
うち法人組織	組織	210	819	5,694	2

※1 国土交通省国土地理院「令和5年全国都道府県市区町村別面積調（令和5年4月1日時点）」

※2 総務省自治行政局「令和5年住民基本台帳人口・世帯数、令和4年度人口動態（令和5年1月1日現在）」

※3 農林水産省大臣官房統計部「2020年農林業センサス（令和2年2月1日現在）農業構造動態調査（令和3年2月1日現在）」

※4 農林水産省大臣官房統計部「耕地及び作付面積統計（令和4年2月26日現在）」

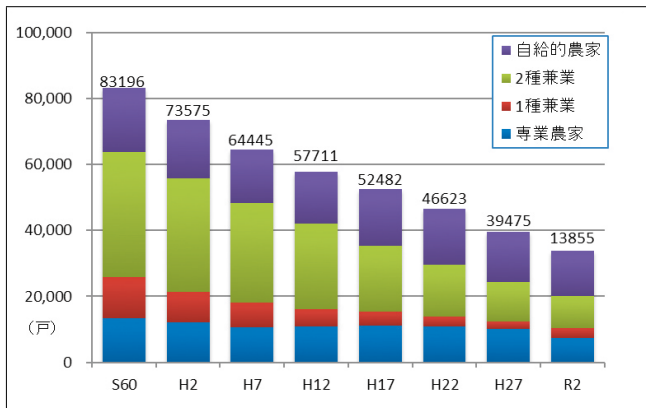
※5 農林水産省大臣官房統計部「集落営農実態調査（令和4年10月31日現在）」

II 大分県の農業・農村の概要



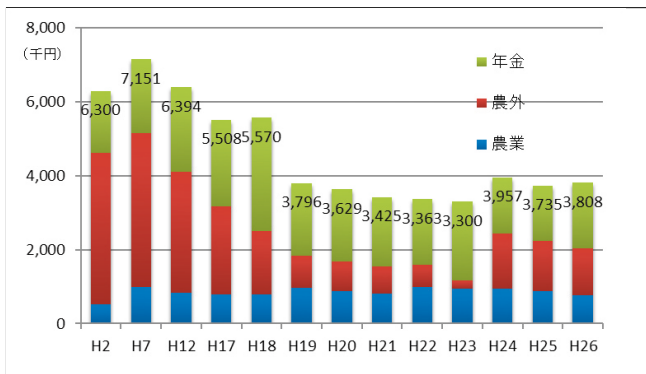
② 農業・農村の動向

① 総農家、専兼業別農家戸数の推移（戸）



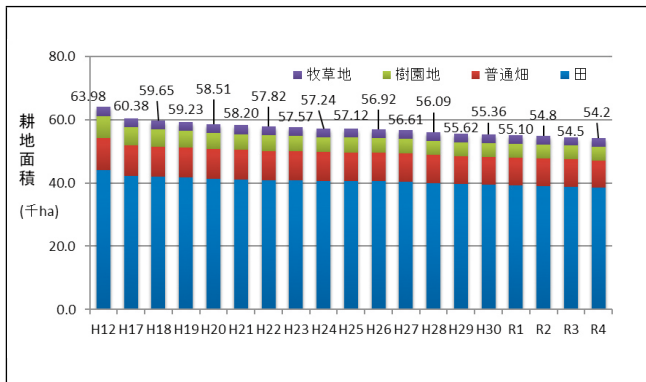
令和2年は平成27年に比べ、総農家数は約26千戸減少し1万4千戸になりました。専業農家や自給的農家ともに減少傾向であり、総農家数の大幅減少が目立ちます。

③ 農業所得の推移



農家所得額は平成7年をピークとして減少傾向で、農外所得は大きく減少しています。総所得としては近年、横ばいとなっています。

⑤ 耕地面積の推移

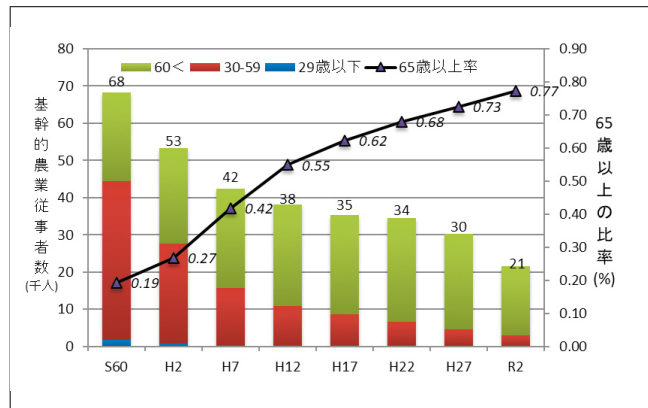


令和4年度は54,200haで、前年に比べると270ha減少し、ここ数年は年1%程度の減少をしています。

【出典】

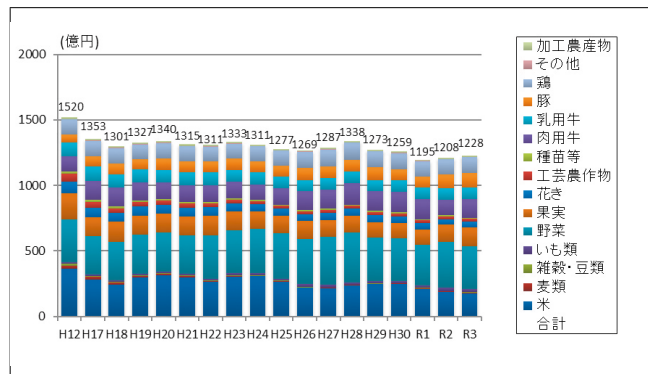
- ①②⑥：農林業センサス ④：生産農業所得統計
③：農業経営統計 ⑤：作物統計

② 基幹的農業従事者の推移



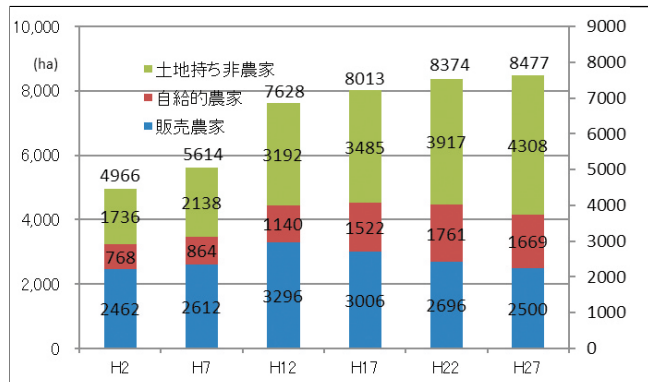
基幹的農業従事者も減少傾向で、65歳以上の高齢者の占める割合は増加傾向にあり、平成27年に比べて4%増えて、令和2年度は77%となっています。

④ 農業産出額の推移



農業産出額は令和元年度が1,195億円と平成12年度以降最も小さくなっていましたが、以降は増加傾向となっています。

⑥ 耕作放棄地の推移



耕作放棄地は徐々に増加傾向が見られます。販売農家の耕作放棄地は平成12年をピークに減少していますが、自給的農家と土地持ち非農家の耕作放棄が増加しています。

5

Ⅱ 大分県の農業・農村の概要

③ 農業農村整備関係の予算（その1）

令和5年度一般会計予算の概要

県全体 724,611百万円

- 会計管理局・議会・人事委員会・監査事務局 3,019百万円 (0.4%)
- 土木建築部 96,739百万円 (13.4%)
- 商工労働部 95,492百万円 (13.2%)
- 生活環境部 12,935百万円 (1.8%)
- 企画振興部 8,994百万円 (1.2%)
- 福祉保健部 139,659百万円 (19.3%)
- 総務部 173,677百万円 (24.0%)
- 教育委員会 106,510百万円 (14.7%)
- 警察本部 27,107百万円 (3.7%)
- 農林水産部 60,479百万円 (8.3%)

農林水産部 60,479百万円

- おおいブランド推進課 (園芸振興課含む) 3,221百万円 (5.3%)
- 畜産振興課 3,242百万円 (5.4%)
- 林務管理課 4,607百万円 (7.6%)
- 森林保全課 8,626百万円 (14.3%)
- 漁業管理課 1,226百万円 (2.0%)
- 水産振興課 2,920百万円 (4.8%)
- 漁港漁村整備課 2,340百万円 (3.9%)
- 農村整備計画課 4,047百万円 (6.7%)
- 農林水産企画課 3,199百万円 (5.3%)
- 地域農業振興課 6,233百万円 (10.3%)
- 農林水産企画課 3,199百万円 (5.3%)
- 団体指導・金融課 937百万円 (1.6%)
- 新規就業・経営体支援課 1,696百万円 (2.8%)
- 水田畑地化・集落営農課 1,293百万円 (2.1%)

農業農村整備事業費の推移（R5当初事業費ベース）

(億円)

年度	その他	農村整備	防災	かんがい排水	農道整備	ほ場整備	合計
H20	12	78	28	4	36	12	170
H21	16	87	25	7	33	9	177
H22	18	52	16	8	19	8	121
H23	15	48	17	5	18	9	112
H24	17	48	18	3	23	8	116
H25	15	49	18	7	15	9	113
H26	13	61	15	4	6	8	107
H27	23	31	21	15	9	7	105
H28	23	28	21	14	13	10	109
H29	13	36	24	18	9	11	111
H30	15	34	29	19	4	10	112
R1	16	27	43	25	3	15	129
R2	19	25	40	24	3	19	130
R3	24	21	20	12	6	25	108
R4	23	18	17	16	4	27	105
R5	27	11	20	16	4	32	110

Ⅱ 大分県の農業・農村の概要



④ 農業農村整備関係の予算（その2）

令和5年度当初予算 農業農村整備事業総括表

(単位：千円)

区分	事業名	地区数	総事業費	令和4年度まで	進捗(%)	令和5年度	令和6年度以降		
県	農業生産基盤整備事業	基幹水利施設保全対策事業(補・交)	97	42,964,925	21,383,570	49.8	4,734,464	16,846,891	
		畑地帯総合整備事業	11	13,751,375	10,545,152	76.7	1,245,683	1,960,540	
		畑地帯総合整備事業【機構関連】(補)	1	199,500	190,584	95.5	8,900	16	
		畑地帯総合整備事業【保全高度化】(補)	7	12,171,875	9,850,988	80.9	460,363	1,860,524	
		畑地帯総合整備事業【耕作条件】(補)	3	1,380,000	503,580	36.5	776,420	100,000	
		水田畑地化推進基盤整備事業	27	18,165,400	8,219,878	45.3	1,932,234	8,013,288	
		水田畑地化推進基盤整備事業【競争力】(補)	18	13,939,400	5,498,161	39.4	1,440,234	7,001,005	
		水田畑地化推進基盤整備事業【機構関連】(補)	2	1,019,000	691,731	67.9	130,000	197,269	
		水田畑地化推進基盤整備事業【保全高度化】(補)	5	1,568,000	597,001	38.1	196,000	774,999	
		水田畑地化推進基盤整備事業【耕作条件】(補)	1	46,000	0	0.0	6,000	40,000	
		水田畑地化推進基盤整備事業(交)	1	1,593,000	1,432,985	90.0	160,000	15	
		農業水利施設保全合理化事業(補・交)	35	8,619,950	2,356,680	27.3	1,242,627	5,020,643	
		農業経営高度化支援事業	14	1,186,200	25,860	2.2	2,920	1,157,420	
		農業経営高度化支援事業【経営体育成型】(補)	7	771,400	11,060	1.4	2,200	758,140	
		農業経営高度化支援事業【中山間地域型】(補)	5	340,100	14,600	4.3	520	324,980	
	農業経営高度化支援事業【保全高度化】(補)	2	74,700	200	0.3	200	74,300		
	営	農村整備事業	産地基幹農道整備事業	26	19,052,162	18,949,073	99.5	1,574,214	5,650,875
			産地基幹農道整備事業【広域営農団地】(交)	7	456,600	5,230,133	1145.5	438,935	1,909,532
			産地基幹農道整備事業【基幹農道】(交)	1	3,788,000	2,645,738	69.8	76,820	1,065,442
			産地基幹農道整備事業【団地内アクセス農道】(交)	3	3,334,000	2,539,518	76.2	308,500	485,982
産地基幹農道整備事業【団地内アクセス農道】(交)			2	391,600	0	0.0	50,000	341,600	
産地基幹農道整備事業【農道環境整備】(単)			1	65,000	44,877	69.0	3,615	16,508	
農村振興総合整備事業(交)		2	1,765,000	1,541,534	87.3	130,000	93,466		
小水力発電施設整備事業(補)		4	1,905,562	1,446,910	75.9	218,000	240,652		
中山間地域総合整備事業(補・交)		13	14,925,000	10,730,496	71.9	787,279	3,407,225		
農地等保安全管理事業		農地防災事業	66	22,010,628	6,855,162	31.1	2,033,039	13,122,427	
	防災重点農業用ため池等調査計画事業(補)	64	21,376,628	6,715,972	31.4	2,011,039	12,649,617		
	防災重点農業用ため池等調査計画事業(補)	6	668,828	0	0.0	183,828	485,000		
	防災重点農業用ため池管理体制強化事業(補)	2	150,000	40,000	26.7	32,751	77,249		
	防災重点農業用ため池等整備事業	49	17,919,100	6,615,972	36.9	1,630,460	9,672,668		
	防災ダム整備事業(補)	2	585,300	222,500	38.0	77,300	285,500		
	ため池整備事業(補・交)	45	16,774,100	6,338,852	37.8	1,532,780	8,902,468		
	ため池廃止(補)	1	30,100	28,620	95.1	380	1,100		
	排水機場整備(補)	1	529,600	26,000	4.9	20,000	483,600		
	河川工作物応急対策事業(補)	7	2,638,700	60,000	2.3	164,000	2,414,700		
海岸保全事業(補)	2	634,000	139,190	22.0	22,000	472,810			
演習場周辺障害防止対策事業(補)	3	18,173,950	13,246,615	72.9	884,003	4,043,332			
県営計	192	102,201,665	60,434,420	59.1	9,225,720	39,663,525			
団体営	基幹水利施設管理事業(補)	6	682,837	642,079	94.0	40,758	0		
	土地改良施設維持管理適正化事業(補)	5	417,500	158,000	37.8	83,500	176,000		
	国営造成施設管理体制整備促進事業(補)	3	132,517	72,992	55.1	59,525	0		
	農業経営高度化支援事業(補)	24	1,304,359	62,286	4.8	223,114	1,018,959		
	農道保全対策事業(補・交)	7	623,210	282,394	45.3	90,210	250,606		
	農業体質強化基盤整備促進事業(補・交)	30	2,258,121	360,473	16.0	1,039,050	858,598		
	基幹水利施設保全対策事業(補・交)	1	94,800	0	0.0	47,400	47,400		
	地域農業水利施設保全対策事業(補・交)	5	587,300	279,895	47.7	56,900	250,505		
	防災重点農業用ため池等調査計画事業(補)	1	5,000	0	0.0	5,000	0		
	防災重点農業用ため池整備事業(ため池廃止)(補)	9	287,900	92,000	32.0	144,600	51,300		
団体営計	91	6,393,544	1,950,119	30.5	1,790,057	2,653,368			
合計	283	108,595,209	62,384,539	57.4	11,015,777	42,316,893			

※(補)：補助事業、(交)：農山漁村地域整備交付金

7

Ⅱ 大分県の農業・農村の概要

⑤ 組織体制図

大分県の農業農村整備執行体制

```

    graph TD
      A[農林水産部] --- B[農林水産企画課]
      A --- C[農業成長産業化推進室]
      A --- D[工事技術管理室]
      A --- E[団体指導・金融課]
      A --- F[地域農業振興課]
      A --- G[新規就業・経営体支援課]
      A --- H[水田畑地化・集落営農課]
      A --- I[おおいたブランド推進課]
      A --- J[園芸振興課]
      A --- K[畜産振興課]
      A --- L[畜産技術室]
      A --- M[農村整備計画課]
      A --- N[県央飛行場管理事務所]
      A --- O[農村基盤整備課]
      A --- P[林務管理課]
      A --- Q[林産振興室]
      A --- R[森林保全課]
      A --- S[森との共生推進室]
      A --- T[森林整備室]
      A --- U[漁業管理課]
      A --- V[全国豊かな海づくり大会推進室]
      A --- W[水産振興課]
      A --- X[漁港漁村整備課]
      M --- Y[管理予算班]
      M --- Z[企画調査班]
      M --- AA[大規模利水活用推進班]
      M --- AB[土地改良指導・換地班]
      M --- AC[農村環境保全班]
      O --- AD[水利整備班]
      O --- AE[農村総合整備班]
      O --- AF[防災班]
      B[総務部] --- C[地方機関]
      C --- D[東部振興局農林基盤部]
      D --- E[企画検査班]
      D --- F[農村整備班]
      C --- G[日出水利耕地事務所]
      G --- H[総務班]
      G --- I[企画検査班]
      G --- J[水利整備第1～2班]
      G --- K[農村整備班]
      C --- L[中部振興局農林基盤部]
      L --- M[企画検査班]
      L --- N[農村整備第1～3班]
      C --- O[南部振興局農林基盤部]
      O --- P[企画検査班]
      O --- Q[農村整備班]
      C --- R[豊肥振興局農林基盤部]
      R --- S[企画検査班]
      R --- T[農村整備第1～2班]
      C --- U[豊後大野水利耕地事務所]
      U --- V[企画管理班]
      U --- W[水利整備班]
      U --- X[農村整備班]
      C --- Y[大野川上流開発事業事務所]
      Y --- Z[企画管理班]
      Y --- AA[水利整備第1～2班]
      Y --- AB[営農改善班]
      C --- C[西部振興局農林基盤部]
      C --- D[企画検査班]
      C --- E[農村整備第1～2班]
      C --- F[北部振興局農林基盤部]
      F --- G[企画検査班]
      F --- H[農村整備第1～3班]
  
```

名称	郵便番号	所在地	電話番号
農林水産部農村整備計画課	870-8501	大分市大手町 3-1-1 (大分県庁舎本館 9 階)	097-536-1111
// 農村基盤整備課	//	//	//
東部振興局農林基盤部	873-0504	国東市国東町安国寺 786-1 (国東総合庁舎内)	0978-72-1215
東部振興局日出水利耕地事務所	879-1506	速見郡日出町字仁王山 3531-24 (日出総合庁舎内)	0977-72-2018
中部振興局農林基盤部	870-0021	大分市府内町 3-10-1 (大分県庁舎別館)	097-506-5743
南部振興局農林基盤部	876-0813	佐伯市長島町 1-2-1 (佐伯総合庁舎内)	0972-22-1102
豊肥振興局農林基盤部	878-0013	竹田市大字竹田字山手 1501-2 (竹田総合庁舎内)	0974-63-1175
豊肥振興局豊後大野水利耕地事務所	879-7131	豊後大野市三重町市場 1123 (豊後大野総合庁舎内)	0974-22-0202
豊肥振興局大野川上流開発事業事務所	879-6115	竹田市荻町馬場 426-1	0974-68-2723
西部振興局農林基盤部	877-0004	日田市城町 1-1-10 (日田総合庁舎内)	0973-23-2208
北部振興局農林基盤部	879-0454	宇佐市大字法鏡寺 235-1 (宇佐総合庁舎内)	0978-32-0149

Ⅲ 長期計画の概要



「おおいた農業農村整備推進プラン 2015」

～持続可能で力強く豊かな農業農村をめざして～

1) 計画策定の趣旨

農業・農村は、食料の安定供給とともに、地域の経済を支える重要な役割を担っています。また、国土の保全や水源のかん養、美しい農村風景など、多面的機能の発揮により県民はその利益を享受しています。

しかしながら、農村部では、都市部に比べ先行する高齢化や人口減少、農業の担い手不足などによる集落機能の低下、中山間地域を中心とした耕作放棄地の増加、さらには、農業の基盤を支える農業水利施設等の老朽化による機能低下など、喫緊の課題に直面しています。

一方、農業・農村を取り巻く環境においては、国の米政策の見直しやTPP協定交渉の合意、国土強靱化の必要性など、大きな変革期を迎えています。

こうした中、これまで本県の農業農村整備事業は、「おおいた農業農村推進プラン（平成23年度～平成27年度 第3次農業農村整備長期計画）」に基づき、農業水利施設の更新整備やほ場の区画整理、ため池の改修など安定した農業生産の基礎となる整備を計画的に実施してきました。

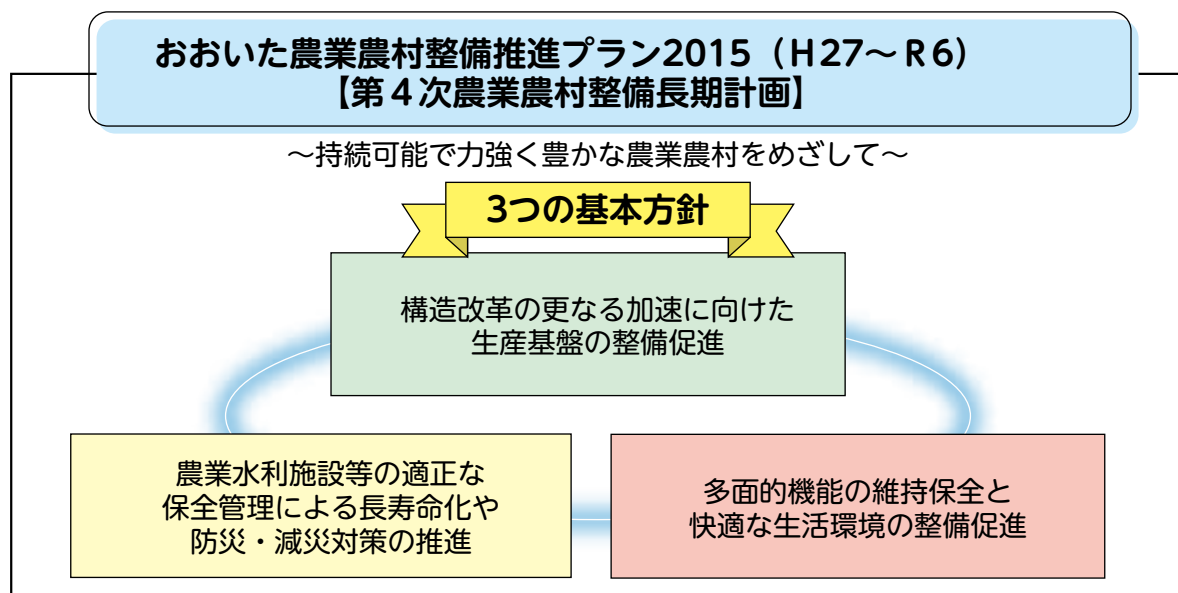
今回、上位計画である県農林水産業振興計画「おおいた農林水産業活力創出プラン2015」が平成27年12月に策定されたことを受け、農業農村整備長期計画（以下、「計画」という。）においても全面改定を行い、農業・農村を取り巻く環境の変化に柔軟に対応した農業農村整備事業を実施することにより、持続可能で力強く豊かな農業農村をめざします。

2) 計画の位置づけ

本計画は、県長期計画「安心・活力・発展プラン2015」並びに、農林水産業振興計画「おおいた農林水産業活力創出プラン2015」を補完する農業農村整備の行動計画です。

3) 計画の期間

計画期間は、「おおいた農林水産業活力創出プラン2015」と同様の平成27年度～令和6年度の10年間とし、概ね5年を目安に見直しを行います。目標年は令和6年度とします。



IV 施策ごとの取組事例紹介

構造改革の更なる加速に向けた生産基盤の整備促進

園芸産地の確立と多様な担い手の確保・育成に向けた基盤整備



▷ 中山間地域における水田畑地化と新たな担い手の確保

事業地区の概要

- 事業名 : 水田畑地化推進基盤整備事業
- 地区名 : 高源寺地区
- 受益 : 11.6ha
- 工期 : 平成30年度～令和7年度
- 事業費 : 724,000千円
- 工種 : 区画整理 11.6ha、鳥獣侵入防止柵 4.9km 等

● 地区概要及び取組内容

高源寺地区は祖母山周辺の中山間地域に位置し、農事組合法人九重野を中心に水田農業が行われてきました。しかし、近年は高齢化や後継者不足等に直面し、新たな担い手の確保が喫緊の課題となっていました。

このような状況を受け、県では平成30年度から区画整理や水路のパイプライン化といった基盤整備に着手すると共に、営農部門と連携した担い手確保の取り組みを開始しました。その結果、竹田市ファーマーズスクールの卒業生をはじめとするピーマン農家3名が新たに入植し、R5年からは、ピーマンや白ねぎを中心とした園芸作物を導入するなど、中山間地域における園芸産地化に向けた取り組みが進められています。

新たに設置されたピーマンハウス



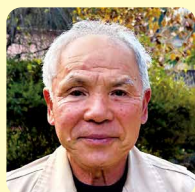
営農者に向けた事業説明会や合同現地踏査を定期的を実施



ピーマン農家3名(新規就業者2名)による作付が開始



新たに導入された白ねぎ



事業前は農事組合法人「九重野」が地域の主な担い手でしたが、ありがたいことに事業を契機に竹田市ファーマーズスクールを卒業した新規就業者の方など、新たな担い手が区画整理された農地で営農を開始されました。その方々と共に地域の農業を盛り上げていきたいと思ひます。

【農事組合法人九重野 佐藤 龍彦さん】



IV 施策ごとの取組事例紹介

農業水利施設等の適正な保全管理による長寿命化や防災・減災対策の推進

土地改良区の運営基盤強化による施設の適正な維持管理



▶ 農業水利施設を活用した小水力発電の推進

事業地区の概要

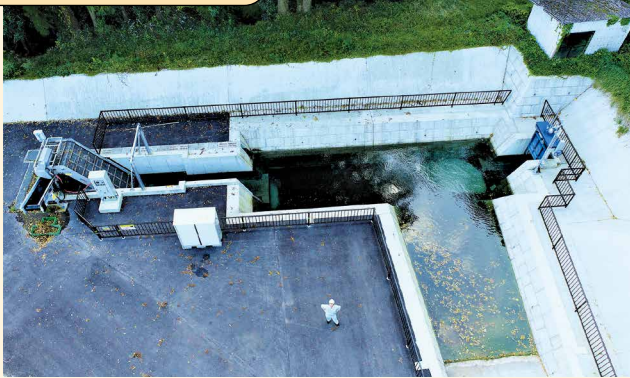
- 事業名 : 小水力発電施設整備事業
- 地区名 : 白水地区
- 工期 : 平成 27 年度～令和 5 年度
- 事業費 : 895,653 千円
- 工種 : 発電施設一式

● 地区概要及び取組内容

白水井路は大分県竹田市の陽目溪谷にある白水の滝を水源とする全長 10.3km の農業用水路です。水路を管理する白水井路土地改良区では、近年、農業者の高齢化等による組合員の減少と、施設の老朽化による、維持管理費の増加が課題となっていました。

このような状況を受け、売電収入による維持管理費の負担軽減を目指し、平成 27 年度より小水力発電施設の整備に着手しました。約 106m の落差を利用した小水力発電の最大出力は、266kw。令和 5 年 3 月に完成し、発電を開始しました。

ヘッドタンク全景



発電用のペルトン水車



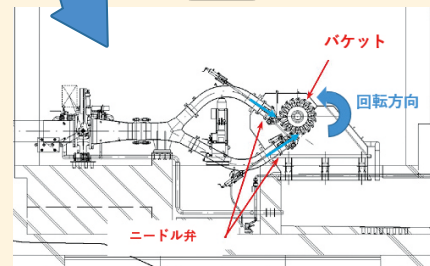
除塵機（ネット式）



発電所建屋



構造



これまで、かんがい期以外はほとんどの農業用水が利用されないまま放流されてきました。この小水力発電事業により農閑期の農業用水が最大活用でき、売電収入により維持管理費の負担軽減が出来るようになりました。組合員の大きな負担軽減につながり大変喜んでます。

【白水井路土地改良区 理事長 工藤 厚憲さん】



IV 施策ごとの取組事例紹介

農業水利施設等の適正な保全管理による長寿命化や防災・減災対策の推進

災害に強い農村づくりに向けた防災・減災対策



▶ 洪水調節機能を強化したため池の整備

事業地区の概要

- 事業名 : 防災重点農業用ため池等整備事業
- 地区名 : 山清水池地区
- 受益 : 6.8ha (被害面積 9.4ha)
- 工期 : 令和元年度～令和5年度
- 事業費 : 143,800千円
- 工種 : ため池工 1式

●地区概要及び取組内容

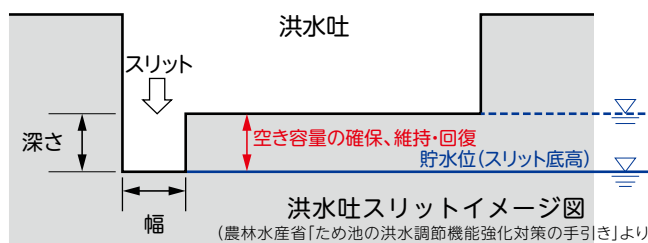
山清水池は臼杵市の中部に位置する堤長 41m、堤高 7.5m、総貯水量 8,600t の農業用ため池です。江戸時代以前に築造された本ため池は、老朽化が進行し、堤体の浸食や漏水等が発生していました。

このような状況を受け、県では令和元年度より事業に着手し、ため池の全面改修を行うとともに、洪水吐にため池の水位を調節するためのスリットを設置し、洪水調節機能を強化しました。スリット部から豪雨前に池の水を事前に放流しておき、一時的に雨水を貯められる量を増やし、排水路等の急激な増水を抑えることで、下流域の洪水被害の軽減を図ります。

整備後の貯水状況



洪水吐スリットの設置



ため池の老朽化で漏水や陥没が多々あり、梅雨の大雨や台風が来る度にため池の堤体が決壊しないか、とても心配していました。この度、ため池の改修工事を行ったお陰で、これから安心して農業を行うことができます。

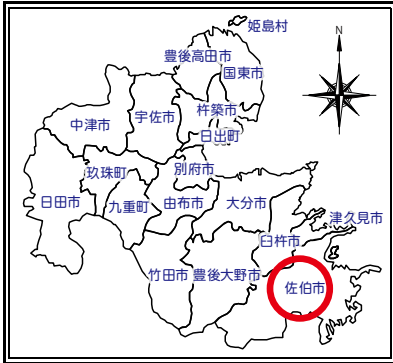
- 【生野地区ため池改修委員 佐藤 正法さん (左)】
 【生野地区ため池改修委員 井上 志津雄さん (右)】



IV 施策ごとの取組事例紹介

多面的機能の維持保全と快適な生活環境の整備促進

地域の共同活動による農業・農村の多面的機能の適切な維持保全



▷ 多面的機能支払交付金を活用した地域資源の保全管理

地区概要

- 組織名 : 沖の津留地区保全管理組合（佐伯市）
- 取組面積 : 5.9ha（田 5.7ha、畑 0.2ha）
- 資源量 : 開水路 2.4km、農道 0.3km
- 主な構成員 : 自治会・農業者

令和4年度大分県農業・農村多面的機能支払優良活動組織 最優秀賞

●活動開始前の状況や課題

本地域は過疎化・高齢化による農地や農業用水路の維持管理の担い手の減少や、管理の行き届かない農地が発生し、周辺の草刈りや獣害対策が課題となっていました。

●取組内容

緑肥で景観にも良いレンゲの播種や、ジャンボタニシを浅水管理によって除草に活用することで、農薬・化学肥料の使用低減を図りました。また、維持管理労力の軽減や作物被害の低減対策として防草シートや電柵の設置を行いました。

●取組の効果

景観形成や環境負荷を低減する取組により、地区内に良好な生態系が形成され、地域住民の景観保全や環境保全に対する意識が向上しました。また、佐伯市が推進する「オーガニックシティー」の実現に向けた有機米の栽培が始まるなど、交付金の活用を契機に様々な取組が展開されています。

取組状況



防草シート設置状況



レンゲ祭り



高めよう
地域協働の力！



令和4年度
多面的機能支払交付金 活動レポート 2022

大分県多面的機能支払推進協議会

県内の取組状況を掲載している
多面的機能支払交付金活動レポート
(大分県多面的機能支払推進協議会)

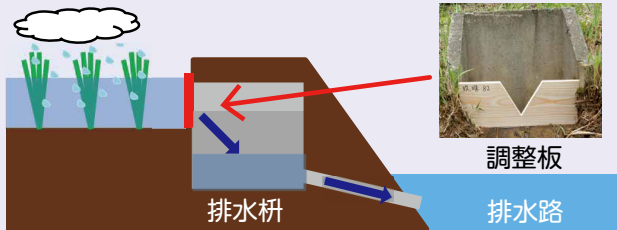


V 農業農村整備トピックス

県内に広がる「田んぼダム」の取り組み

田んぼダムとは？

- ・水田の排水柵に堰板や小さな穴の空いた調整板等を取り付けて一時的に水を貯める取り組みです。
- ・水田に降った雨水を時間をかけてゆっくり排水することで、下流の排水路等の急激な水位の上昇を抑えて洪水による被害を軽減することが目的です。



県内のこれまでの取り組み

【令和3年度】

- ・大分大学と共同し、県内3地区の水田で水田貯留効果の検証を実施

【令和4年度】

- ・実証事業実施 (9地区 62.3ha)
- ・大分県田んぼダムの推進に関する研修会開催

【令和5年度】

- ・実証事業実施 (11地区 100.4ha)
- ・田んぼダム推進部会設立

●「大分県田んぼダムの推進に関する研修会」の開催

令和5年2月15日にホルトホール大分にて田んぼダムの推進に関する研修会が県農村基盤整備課の主催で開催されました。研修会には、国、県、市町村、農業関係団体など関係者約180名が参加し、「田んぼダム」の目的や効果についての基調講演やパネルディスカッションが行われました。基調講演では全国に先駆けて田んぼダムに取り組んでいる新潟県の(一社)農村振興センターみつね 椿事務局長より、田んぼダムに取り組みはじめた経緯や推進状況についての説明が行われ、パネルディスカッションでは「地域が一体となった田んぼダムの推進について」をテーマに、田んぼダムの取り組みを拡大していくうえで大切なことなどが議論されました。



研修会の様子



基調講演を行う椿事務局長



パネルディスカッションの様子

●大分県多面的機能支払推進協議会「田んぼダム推進部会」の設立

令和5年8月28日に大分県多面的機能支払推進協議会の田んぼダム推進部会が設立されました。推進部会は田んぼダムの取り組みを計画的に推進するための協議・情報共有を行うことを目的とし、県農村基盤整備課長を部会長、16市町の担当課室長と土地改良事業団体連合会を部会員として構成されています。

第1回の部会では、農林水産省の栗田 徹 多面的機能支払推進室長と九州大学大学院の灌漑利水学研究室 谷口 助教の基調講演があり、田んぼダムの流出量抑制効果の仕組みや支援制度、先進地の事例等が紹介されました。今後は県振興局単位にワーキンググループが設置され取組目標を設定し、大分県田んぼダム推進方針を策定する予定です。



第1回部会の様子



熱心に基調講演を聞く参加者



会場に展示された調整板



VI 完了地区調書

令和4年度 事業完了地区調書

(県営事業)

(単位：千円)

事業名	地区名	市町村名	完了事業費	着工年度	事業内容	備考
基幹水利施設保全対策事業	日出生	宇佐市	732,000	R1	用水管理システム改修	
基幹水利施設保全対策事業	並石幹線	豊後高田市	99,000	R2	水路改修 L=314 m	
基幹水利施設保全対策事業	享保井路	大分市	20,000	R2	水路改修 L=160 m	
基幹水利施設保全対策事業	石場	臼杵市	10,000	R4	機能保全計画策定 一式	
農業水利施設保全合理化事業	豊後大野	豊後大野市	1,000,837	H25	対策工事 一式	
農業水利施設保全合理化事業	三本松	竹田市	1,121,400	H27	対策工事 一式	
農業水利施設保全合理化事業	乙見ダム	臼杵市	446,382	R2	対策工事 一式	
農業水利施設保全合理化事業	松木ダム	九重町	87,000	R2	対策工事 一式	
農業水利施設保全合理化事業	明正	豊後大野市	27,500	R2	対策工事 一式	
農業水利施設保全合理化事業	城原	竹田市	50,000	R2	対策工事 一式	
農業水利施設保全合理化事業	米水津	佐伯市	65,000	R2	対策工事 一式	
農業水利施設保全合理化事業	新井路2期	由布市	71,000	R2	対策工事 一式	
農業水利施設保全合理化事業	長谷緒	豊後大野市	30,000	R2	対策工事 一式	
農業水利施設保全合理化事業	三重町	豊後大野市	10,000	R4	対策工事 一式	
農業水利施設保全合理化事業	桂掛	宇佐市	20,000	R4	対策工事 一式	
農業水利施設保全合理化事業	宇田枝	豊後大野市	12,000	R4	対策工事 一式	
水田畑地化推進基盤整備事業	蜷木	宇佐市	809,231	H29	用水路工 67.7ha	
水田畑地化推進基盤整備事業	布津原	宇佐市	407,040	H29	区画整理工 22.2ha	
水田畑地化推進基盤整備事業	山吹	国東市	184,040	H30	暗渠排水工 20.2ha	
水田畑地化推進基盤整備事業	米水津	佐伯市	270,022	R1	区画整理工 9.0ha	
水田畑地化推進基盤整備事業	南山香	杵築市	190,584	R1	区画整理工 12.3ha	
防災重点農業用ため池等整備事業	園田尻池	国東市	204,400	H28	ため池改修 一式	
防災重点農業用ため池等整備事業	兎手池	国東市	281,700	H28	ため池改修 一式	
防災重点農業用ため池等整備事業	猿喰溜池	大分市	296,100	H28	地震ため池 一式	
防災重点農業用ため池等整備事業	仏ヶ迫溜池	杵築市	178,000	H28	ため池改修 一式	
防災重点農業用ため池等整備事業	ぐみヶ谷溜池	大分市	323,500	H29	地震ため池 一式	
防災重点農業用ため池等整備事業	鳥越池	国東市	177,000	H29	ため池改修 一式	
防災重点農業用ため池等整備事業	水ヶ迫溜池	杵築市	198,800	H29	ため池改修 一式	
防災重点農業用ため池等整備事業	小鹿倉溜池	日出町	259,200	H29	ため池改修 一式	
防災重点農業用ため池等整備事業	名子山下池	竹田市	140,100	H29	ため池改修 一式	
防災重点農業用ため池等整備事業	重(下)池	玖珠町	137,000	H30	ため池改修 一式	
防災重点農業用ため池等整備事業	迫田溜池	豊後高田市	339,000	H30	ため池改修 一式	
小計			8,197,836			



Ⅶ 巻末資料

長期計画における目標指標の達成状況

施策体系		成果目標指標			実績値	
基本方針		指標名	基準年 (H 26)	目標年 (R 6)	R 4年度末 時点	達成状況
(1) 構造改革の更なる加速に向けた生産基盤の整備促進	ア 担い手への農地の集積・集約化と生産コストの削減に向けた基盤整備	ほ場整備済面積	28,227ha	28,480ha	28,412ha	73%
		ほ場の大区画化面積	322ha	522ha	402ha	40%
		排水対策済水田面積	1,815ha	2,315ha	2,277ha	92%
		農地中間管理事業等を活用した農地集積率	44%	80%	66%	61%
	イ 園芸産地の確立と多様な担い手の確保・育成に向けた基盤整備	畑地かんがいにより安定した用水供給を確保した面積	286ha	2,000ha	2,122ha	107%
ウ 水管理の省力化と効率的な農業水利システムの構築に向けた基盤整備	地下水水位制御システムの導入面積	14ha	264ha	176ha	65%	
(2) 農業水利施設等の適正な保全管理による長寿命化や防災・減災対策の推進	ア 農業水利施設の適時・適切な整備更新	基幹的水路の整備延長	5.6km	34.5km	46.4km	141%
	イ 災害に強い農村づくりに向けた防災・減災対策	ため池改修箇所数	502 箇所	565 箇所	636 箇所	213%
	ウ 土地改良区の運営基盤の強化による施設の適正な維持管理	土地改良区数	88 団体	77 団体 ^{※1}	77 団体	100%
(3) 多面的機能の維持保全と快適な生活環境の整備促進	ア 地域の共同活動による農業・農村の多面的機能の適切な維持保全	多面的機能支払協定面積	20,514ha	28,000ha	24,215ha	49%
	イ 快適で元気に暮らせる生活環境の整備	生活環境の改善箇所数	351 集落	500 集落	410 集落	40%
		農業集落道整備延長	275km	300km	285km	40%

※1 第6次統合整備基本計画により令和2年度を目標年度としている。



Ⅶ 巻末資料

SNS を活用した情報発信

大分県農村整備計画課では、令和3年1月にInstagramの公式アカウントを開設し、農業農村整備に関する情報発信を行っています。

フォロワーは、全国各地の小中学生や、農業関係者などで、令和6年3月時点で約7千人となっています。

今後は、目標のフォロワー数1万人を目指し、多くの方に興味を持って頂くため、さらなるコンテンツの充実を図っていきます。

公式Instagram「@ OITA_NOSONSEIBI」



【公式】大分県農林水産部農村整備計画課

こんにちは！大分県農村整備計画課です😊
当アカウントでは農業農村の魅力や土地改良事業の実施状況等を発信しています！よろしくお願いいたします。

#農業土木 #土地改良 #農業 #農村 #水路 #土木 #行政 #県 #官公庁 #田 #畑 #めじろん #市町村

大分県農村整備計画課公式
Instagramで農業農村の魅力を
発信中!!



大分県の農業農村整備（令和5年度版）

編集・発行者 大分県農林水産部
農村整備計画課・農村基盤整備課
〒870-8501
大分市大手町3-1-1
TEL097-536-1111（内）3705